

平成22年度（2010年）



ヘルスリサーチ研究に関する 第19回助成案件公募のご案内

研究対象

保健医療・福祉分野の政策、あるいはこれらサービスの開発・応用・評価に資するヘルスリサーチ領域の研究

応募規定

- 1. 国際共同研究**【国際的観点から実施する共同研究】
 期間1年間 1テーマ当たり300万円以内…………… 10件程度
 共同研究者：海外研究者を1名以上含めること
- 2. 国内共同研究**【国内での共同研究】（年齢制限なし）
 期間1年間 1テーマ当たり100万円以内…………… 15件程度
 共同研究者：同一教室内の研究者は対象としない
- 3. 国内共同研究**【国内での共同研究】（年齢制限あり：平成22年4月1日現在満39歳以下）
 期間1年間 1テーマ当たり100万円以内…………… 15件程度
 共同研究者：同一教室内の研究者は対象としない

応募期間

平成22年4月初旬～平成22年6月30日（水）
（当日消印有効）

**助成件数を
大幅に拡大**

助成決定

平成22年9月下旬

応募方法

応募要綱・申請書フォーマットをご希望の方は、本財団のインターネットホームページからダウンロードをお願いします。

URL： <http://www.pfizer-zaidan.jp>

ヘルスリサーチの研究領域と例示

ヘルスリサーチとは

一人ひとりのクオリティ・オブ・ライフ（QOL）の向上を目的として、自然科学（医学、薬学、健康科学等）や社会科学（法学、経済学、社会学等）の成果を基に、変化する社会の中で、全ての人にとって最適なケアを享受できるための仕組みを研究し、社会に提言する学問です。
……本財団は国際的視点からのヘルスリサーチの研究を助成します。

制度・政策

- ・医療・介護サービスの質の確保に関する制度の研究
- ・社会保障制度・政策の研究
- ・薬価・薬事制度の研究
- ・人口減少社会における医療福祉の研究 など

医療経済

- ・Pharmaco Economicsの研究
- ・医療における費用対効果の研究
- ・医療における技術革新の経済評価の研究
- ・医療経営に関する研究 など

保健医療の評価

- ・医療の質とEBMの適用の研究
- ・文化・制度の違いによる疾患治療の相違の国際比較研究
- ・保健医療のOutcomeの研究
- ・医療福祉経営における品質管理手法の研究 など

保健医療サービス

- ・患者・家族の精神的ケアの研究
- ・保健医療サービスにおけるヘルスプロモーション等の研究
- ・在宅医療を含む医療施設の機能評価の研究
- ・情報化社会の保健医療に及ぼす影響の研究
- ・患者の受診行動とヘルスコミュニケーションの研究
- ・保健医療における危機管理の研究 など

医療哲学等

- ・地球環境に関連したヘルスリサーチ
- ・尊厳死・死生観に関する諸問題の研究
- ・医療倫理・生命倫理に関する研究 など

保健医療資源の開発

- ・医学教育を含むヘルスマンパワーの研究
- ・ゲノム開発等のイノベーションと新薬開発コストに関する諸問題の研究
- ・新薬開発のグローバル化と薬事政策に関する国際比較研究
- ・医療と知的財産権に関する研究 など

詳細は財団ホームページをご覧ください ▶▶▶ URL： <http://www.pfizer-zaidan.jp>

お問い合わせ連絡先

財団法人ファイザーヘルスリサーチ振興財団

〒151-8589 東京都渋谷区代々木3-22-7 新宿文化クイントビル 電話 03-5309-6712 FAX 03-5309-9882

E-mail： hr.zaidan@pfizer.com URL： <http://www.pfizer-zaidan.jp>